

京きょうと図

京都市図書館情報誌

2010
国民読書年

ものがたり

2010年は国民読書年です

特集

vol.22

平成22年3月発行



本の木を育てよう
(中央図書館)

図書館で
龍馬に出会う

OPEN YOUR BOOK AT PAGE 4, 5 PLEASE

あなたの好奇心に答える

目次

2 3 寄稿 「百人一首講話（その一）」

京都百人一首・かるた研究会代表

京都アスニー小倉百人一首・かるた講座専任講師 河田 久章

4 5 特集 図書館で龍馬に出会う

6 特集 探してみよう！あなたの「龍馬」

7 図書館の特色紹介 西京図書館

7 図書館小特集 子ども読書の日

8 利用者の声 理想の図書館

8 編集後記 龍馬の魅力再発見

図書館で龍馬に出会う

「龍馬」という人物

★坂本龍馬とはどんな人？その生涯を知るために、図説・新聞形式CGなどでわかりやすく解説された本があります。

- ・『図説地図とあらすじで読み解く！坂本龍馬の足跡』木村幸比呂監修
- ・『坂本龍馬新聞』坂本龍馬新聞編集委員会編
- ・『坂本龍馬 龍馬が歩いた地その瞬間をCGで再現』双葉社

他にもあります、「こんな本

- ★龍馬の手紙を覗いてみませんか。『龍馬が長い手紙を書く時』小椋克『著』
- ★坂本家の家紋を調べたい！『日本史英雄たちの家紋』新人物往來社

「幕末」どんな時代？

★龍馬と同じ時代を生きた人物や、その時代背景がわかります。

- ・『ビジュアル幕末1000人』世界文化社
- ・『京都時代MAP 幕末・維新編』新創社編



他にもあります、「こんな本

- ★海外からの視点で見た当時の日本の姿、当時の外国への暮らしかた。『F・P・バート写真集1』F・P・バート(写真)・イギリス紳士の幕末』山田勝著
- ・『図説ウィクトリア朝百科事典』谷田博幸著

ゆかりの地を訪ねる

★京都をはじめ、高知や長崎、鹿児島など、坂本龍馬ゆかりの場所は、各地にあります。

- ・『幕末龍馬の京都案内(らくたび文庫)』
- ・『龍馬の愛した町』山縣基与志編
- ・『海はるか坂本龍馬足跡ガイド』京都新聞出版センター編
- ・『坂本龍馬を歩く』一坂太郎著
- ・『歴史の舞台を旅する2 日本人の記録 坂本龍馬』近畿日本ツーリスト

図書館にはガイドブックもたくさんあります。あなたの旅に役立ててください！



「龍馬」を読む

★小説の世界では、いろいろな龍馬像を楽しめます。

- ・『龍馬がゆく』司馬遼太郎著
- ・『坂本龍馬』山岡荘八著
- ・『商人龍馬』津本陽著
- ・『龍馬と弥太郎』童門冬二著
- ・『龍馬暗殺』早乙女真著



「龍馬」のおはなし

★子どもも大人も楽しめる本です。

- ・『龍馬とおゆきのまこと』みすてりいせり』吉橋道夫著
- ・『龍馬とおゆきのまこと』どじまちいせり』吉橋道夫著



- ・『なかおかはごせり』田島征彦著

京都市図書館には、これらの他にも龍馬関連の本がたくさんあります。詳しくは、京都市の各図書館までお気軽におたずねください。

「龍馬力」を試す！

★龍馬の身長はどのくらいだった？脱藩した時、龍馬が飲んだ湧き水の名前は？など、龍馬に関するクイズが100問！あなたは質問答えられますか？

- ・『幕末検定クイズ 龍馬編』木村幸比呂・木村武仁著



日本の歴史を今一度、せんたくくいたし申候(もうしやう)

文政三年六月二十九日 龍馬の姉乙女宛ての手紙より



「龍馬」から学ぶヒント

◆龍馬の生き方には、現代にも活かせるヒントがたくさんあります。

- ・『はじめての坂本龍馬』齋藤孝著
- ・『龍馬の夢は君たちの夢』百瀬昭次著
- ・『龍馬語録 自由闊達に生きる』木村幸比呂著
- ・『坂本龍馬の人生訓』童門冬二著



番外編 龍馬も食べた!!かつおのたたき

高知出身の坂本龍馬。ここでは高知の名物料理「かつおのたたき」について、ご紹介します。

《名前の由来》

伝統的な調理法が「生のかつおを4つ割にして表面に塩をふり包丁の面でたたいてから焼く」ところから「たたき」とつけられたようです。



♥家でお手軽に作れるレシピは、この本に載っています。『郷土料理のおいしいレシピたべよう! つくろう! 47都道府県西日本編』教育画劇

探してみよう!あなたの「龍馬」

世の中に「龍馬」本は数あれど、いったい何を讀んでいいのかわからない!
そもそも「坂本龍馬」ってどんな人?いつ、何をしたの?... そんなあなた
のための、図書館での本の探し方のヒントです。

① まず、何について知りたいのか考えてみましょう。

ひとくちに「坂本龍馬」といっても、その生涯や取り巻く人々、時代背景など、
いろんなアプローチの仕方があります。
あなたは何が気になりますか?もし、見当がつかないなら
最初は事典などで全体像をおおまかにつかんでみましょう。

ポイント!

百科事典は基本的な情報が簡潔に
まとめられているだけでなく、検索の
手がかりとなるキーワードや参考文
献などがあわせて確認できるので便
利です。
また人名事典や日本史事典など、
専門的な事典も参考になります。

② 本棚へ探しに行ってみましょう。

気になるテーマが決まったら、実際に本棚へ探しに行ってみましょう。図書館の本はテーマ別に分類されて並んで
いるので、タイトルがわからなくても「分類番号」によって、興味のあるテーマの本棚へ探しに行くことができます。

★例えば「幕末」について書かれた本なら

200 歴史・伝記・地理の



210 日本史の



210.58 江戸末期・幕末史

というように、番号で分類されています。

もっと他にも...

- 「289」は伝記(個人)のコーナー
龍馬の伝記はここを探そう!
- 「291」は日本の地理・紀行のコーナー
龍馬ゆかりの土地(高知・江戸・長崎・京都
など)を調べてみよう!
- 「913」は日本の小説
物語の中で龍馬と出会おう!

ポイント!

同じテーマの本は、同じ分
類番号にあるので、近く
に並んでいる本にも注目
してみてください。



③ 検索機 (OPAC) を使ってみましょう。

図書館に置いてある検索機を使って、本を探してみよう。タイトルやキーワ
ードの欄に気になる語句を入れて検索すると、図書館にある本の中で、その語句がタイト
ルに含まれたものや、関連する資料が表示されます。

百科事典で調べたキーワードもあわせて調べると、より幅広く検索することができ
ます。

ポイント!

OPAC を使うと、本だ
けだけでなく、CD や DVD
もあわせて検索するこ
とができます。



● 最後に...

自分で探してみても、これだ!と思える本がない時、また、もっと詳しく知りたい時、たとえば本以外の
資料(雑誌や新聞の記事など)からも探したい場合などは気軽に職員にお尋ねください。あなたの1冊を
探すお手伝いをします。

フロー全体が親と子の「ほっと」空間

～ 西京図書館 児童図書室 ～

「ここは固苦しくなくて、ゆっくりできる」

という声を、親子で児童図書室を利用される方々からよく頂きます。

当館は、地域図書館の中で唯一、1階を成人書図書室、2階を児童図書室と、完全に二つに分けています。また児童図書室の半分は、はきものをぬいで座り込めるスペースで、幼児でも自然に手の届くところに絵本や紙芝居などを置いています。

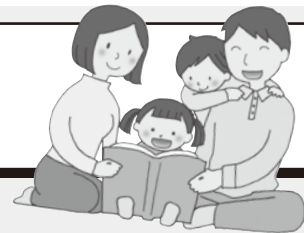
図書館といえば、少しでも声を出せばすぐに周りから顔をしかめられ、片時もじっとしていないちいさなお子さん連れには肩身の狭い場所のイメージがありますが、当館のこうしたつくりが、2階に上がれば同じような親子が集い、声をだして読むのはもちろん、多少のはしゃぎぶりにも、(もちろん目に余れば注意しますが)自然なものとして受け入れられる雰囲気を生み出しているようです。

親と子の「ほっと」空間、西京図書館児童図書室にどうぞお越しください。



「子ども読書の日」記念事業

～いっしょに読むと もっとたのしい!～



4月17日(土)～25日(日)

※図書館の開館日のみの開催です

児童文学作家

富安陽子さん 講演会&サイン会

「妖怪とのつきあい方教えます」

『ムジナ探偵局』『まゆとおに』など、やまんばや妖怪が登場するファンタジー作品が人気の 富安陽子さんのお話を聞いてみませんか? 妖怪と友だちになれるかも?!

日時: 4/17(土) 14:00～(13:30開場)

会場: 京都アスニー3階 第8研修室

定員: 当日先着200名

※サテライト会場にて同時中継を行います。小さなお子様連れでもお気軽にご参加ください。

※サインはお1人につき1冊、著書に限ります。また、当日は著書の販売コーナーがあります。

本のもり・あそびコーナー

ブックリスト「本のもり」の本がゆっくり読めるコーナーや、「としょかんすごろく」などで楽しく遊べるコーナーがあります!

開催時間: 10:00～17:00

会場: 京都アスニー2階 第1研修室

読書絵はがき展

おしえて!あなたのお気に入り。大好きな本を大好きな人へ、子どもたちが「絵はがき」にして紹介してくれました!

開催時間: 各会場の開館時間

会場: 各京都市図書館、こどもみらい館

各図書館でのおたのしみ会

絵本の読み聞かせや紙芝居、人形劇やパネルシアターなど、たのしい行事がもりだくさん!

※詳細は各京都市図書館にお問い合わせください

◆ 左京区
クラフリン・マシューさん (大学教員)



在日15年。私が使う図書館は岩倉。子供が小さいころから絵本や自分が読めるような本を借りに行っています。ゆっくりとくつろげて、スタッフもフレンドリー。ただ、ほかの京都の図書館と同じように現在の社会のニーズと今後の小学校での英語教育のことを考えると、いつも驚くのは英語の本がほとんど無い事です。日本人はみんな学校で英語を勉強しないとイケないのに、その支援とその後のことはあまり用意されていないように思います。本を読むと違う世界に触ることができます。ほかの言語で読むともっと良く分かるようになります。私の理想の図書館は日本語の本だけではなく、自分の子供の英語教育や他の言語を勉強している日本人への支援がある場所。本を通して世界を広げませんか？



テーマ

理想の図書館

あなたの理想の図書館を教えてください。

◆ 中京区 古川 洋子さん (学生)



私は小学生の頃、下京図書館に毎日の様に通っていました。毎日通う事が出来たのは図書館が近かったことや、入りやすい雰囲気であったためでしょう。決して頭がいい子でもない、そんな私が毎日通う程好きだった本は「マンガ偉人伝」でした。今でもたまに新しい偉人伝があるとついついその場で読み込んでしまいます。私にとって理想の図書館とは、利用者に近い存在である図書館です。帰り道に立寄れる様な、入ればほっとする様な、暖かい存在でいて欲しいと思います。

◆ 上京区 匿名希望さん (無職)



「こんな新しい本が借りられてうれしい」リクエストの本が届いた時の母の口ぐせでした。その母亡きあと、いつのまにか私もせせと図書館に通い、本を借り、リクエストしています。今の私にとって図書館はなくてはならない生活の一部です。何より雑誌、インテリアから医療など幅広いジャンルの本を借りられることが素晴らしいです。出来ればこれからの高齢化に向け活字の大きい本や、写真の多い本の増加と高齢者(成人)向けの読み聞かせも始めて頂きたいと思います。

◆ 南区 菊井 典子さん (看護師)



本が好き。本に囲まれているのがなにより幸せな私には、歩いて10分に図書館がある状態だけでも既に理想の図書館と言えます。読みたい本がない時はパソコンで検索します。(できるようになりました。)本の背表紙を眺めているうちに興味が湧いてくることもあります。おかげで読書の幅が広がりました。でも、これから年齢を重ね、10年先20年先、目が衰え、足が弱り、意欲もなくなっているかもしれない。それでもなお、足を運びたくなる図書館であってほしいと思います。

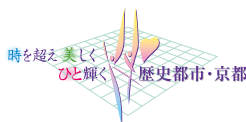
表紙の写真は、利用者のおすすめ本を、葉っぱに見立てた用紙に記入し、木に貼りつけて、本の木を育てている取組です。

このような、利用者にご自分のおすすめ本を紹介していただく取組を、京都市の各図書館で実施していく予定です。

京図ものがたり vol.22

発行
平成22年3月

編集・発行
(財)京都市生涯学習振興財団・京都市中央図書館
〒604-8401 京都市中京区聚楽廻松下町9-2
TEL 075-802-3133
<http://www.kyotocitylib.jp/>
<http://www.kyotocitylib.jp/i/>



子どもを共に育む
京都市民憲章



社会のあらゆる場で実践し、
行動の輪を広げましょう!

あなたのお好きな歴史上の人物は誰ですか？と聞かれると、「坂本龍馬」と答える人は多いと思います。今年はあちこちで取り上げられていますね。今回の京図ものがたりの特集も時の人、坂本龍馬です。
本を集めてみると、なんてたくさんあることか！読めば読むほど、龍馬という人の魅力に取り憑かれました。この中の一冊、『坂本龍馬の人生訓』童門冬二著・PHP研究所にこんな一文がありました。
「若旦那に使われると、仕事がおもしろくてどんどん工事がはかどる。しかし、一日終わってみると、体がくたくたに疲れていて動けない。あの人はほんとうに人の使い方がうまい。」
この若旦那とは、もちろん坂本龍馬のこと。龍馬がまだ生家にいた頃、父のかわりに家の土木工事の指揮をとった時の話です。龍馬は理想的な上司でもあったんですね。

編集後記